

# ちょコツとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

### POINT 先進国国債利回り

【2019年7月8日～2019年7月12日】

#### リスクオンで国債売りが進む

- ◆パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長の議会証言やFOMC（米連邦公開市場委員会）議事要旨の公表などを受けて市場では7月に利下げに踏み切るとの見方が広がりました。
- ◆緩和的な金融環境における買い安心感から投資家心理が上向き米国株が上昇、先進国の国債は売りが進みました。

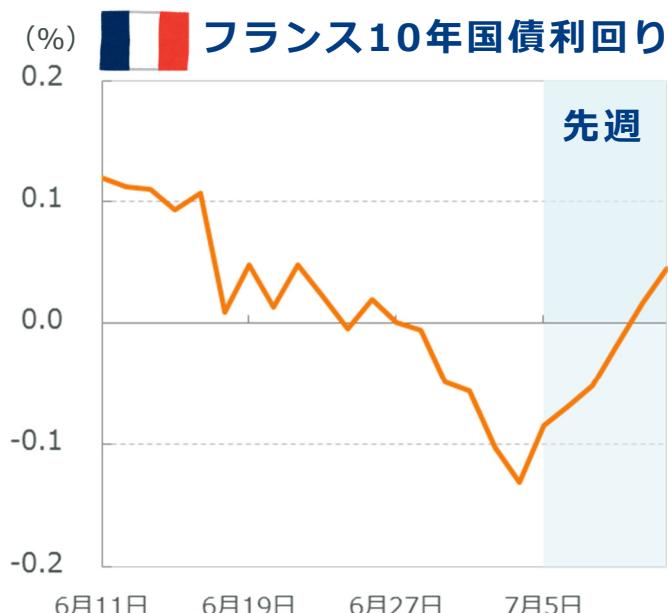
#### 米国10年国債利回り



#### 日本10年国債利回り



#### フランス10年国債利回り



(注) データは2019年6月11日から2019年7月12日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

1/2



# ちょコツとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

### POINT 為替

【2019年7月8日～2019年7月12日】

#### 円は対米ドルで小動き

- ◆米国の利下げ観測の高まりなどから米ドルの上値は重く、円は対米ドルでは方向感に乏しい動きとなりました。
- ◆リスクオンで買われやすい豪ドルは、RBA（豪州準備銀行）による追加利下げ観測が一服したことなどを受けて買いが進み、円は対豪ドルで下落しました。



### (円) ユーロ円



### (円) 豪ドル円



(注) データは2019年6月11日から2019年7月12日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

2/2

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。



三井住友DSアセットマネジメント